

## 千里第二小学校ものがたり (三)

編集部

今回は昨年が創立80周年であった我母校、千里第二小学校の記念式典が昨年十一月十四日(土)に実施されましたのでその様子を紹介させていただきます。

千里山会の多くの方が生まれ育った千里山線の西側地区は昭和四十三年より千里第三小学校になりました。その千三小についても紹介させていただきます。

「思い出の先生シリーズ」は、小山健一先生と西田慶二先生を取り上げさせていただきました。十年も年代が違ふと思いの先生方も殆んど変わってしまいます。だから今まで取り上げさせていたいただいた先生方も半分以上の方々にとって馴染みがなかったと思います。広い年代に渡ってご紹介させていただきたいので、今までと異なつた年代の方々にも当時の先生のご紹介をお願いしたいと思います。

## 千二小創立80周年記念式典開催される

昨年の十二号千里山会会誌でも報告させていただきましたが、昨年の十一月十四日(土曜日)に吹田市立千里第二小学校 創立八十周年記念式典が行われました。当日の朝は前日より雨が残っておりましたが、いよいよ式典が始まる十時にはカラッと晴れ上がり、絶好の日和となりました。会場となる体育館には四年生以上の高学年の生徒さんたちが出席。矢橋校長先生のご配慮で千里山会の一部メンバーがこの式典への参加を認められました。

来賓席には阪口吹田市長・山本吹田市議会議長・藤村衆議院議員をはじめ20名の府会議員・吹田市教育委員会関係者の方々、27名の学校関係者の方々に続き、38名の地域・卒業生のグループの中に千里山会から山本平八郎様(15回生)・浅野倉平様(20回生)・樺山翠様(旧姓三笠 20回生)・瀧梢様(旧姓大森 26回生)・萩原直大様(27回生)の5人が招かれました。その他、歴代PTA役員及び現在の役員の方々(51名)とソフトボー

ルや卓球等子どもたちの課外活動を指導されている講師の方々が並び、130名近くに及んでいました。

正門に掲げられた当日の看板



式次第

オープニング演奏（生徒の金管バンドクラブ）  
「校歌」「夢をかなえてドラえもん」

- 一 開会の言葉
- 一 校歌斉唱
- 一 校長式辞
- 一 来賓挨拶
  - 吹田市市長 阪口善雄様
  - 吹田市議会議長 山本 力様
  - 吹田市教育委員会教育長 田口省一様
  - 千里山会を代表して 萩原直大様
- 一 来賓紹介
  - 宮地和俊氏（元校長・卒業生）
  - 原 敬幸氏（元PTA会長・卒業生）
  - 松田英子教諭（本校教諭・卒業生）
- 一 祝電披露
- 一 目録贈呈
- 一 千二小の今むかし
- 一 実行委員会謝辞 委員長 坂元正和様
- 一 全員合唱「ありがとう」
- 一 閉会の言葉

## 創立八十周年記念式典報告

当日は来賓祝辞のトップバッターである阪口吹田市市長様は、謝辞の終わり部分で東京・千里山会の活躍を紹介してくださいました。

今日のこの式典に千里山会から五名もの会員が参加させていただき、改めて地元における千里山会の存在の大きさに驚きました。

さらに来賓として祝辞を述べさせていただくと言う榮譽まで与えていただきました。

二十年後は千里第二小学校創立百周年記念となります。それまでこの千里山会が存続し、より発展しなければの思いに耽りました。

式典終了後には山本平八郎様主宰の「ちさと会」再生及び千里山線を跨いだ橋の設置願いが阪口吹田市市長・藤村衆議院議員参加の元に企画され、千里山在住の四十名ほどの方が千二小図書館にお集まりでした。式典が少し延びたことから阪口市長欠席となりましたが、「ちさと会」の新たな発足と、今後、東京・千里山会との交流を通して相互の発展を望み、閉会となりました。

千里山会を代表して祝辞を述べる萩原氏



## 創立八十周年記念事業

1. 記念品の設置  
大型時計（正門横） 2台設置 七月二十一日
2. 記念イベント  
バルーンリリース 運動会後 十月 四日
3. 航空写真撮影 撮影 十一月二十四日
4. 記念式典開催及び記念品の配布  
DVDの製作

旧校舎正門



## 吹田市立千里第三小学校の紹介

昭和二十年代後半より始まった千里山駅と千二小の間の北側丘陵の開発も、遅々として進んでいかなかったものが三十年に入ると本格的に始まり、その数年後には相当数の公団アパートに変貌しました。と同時に郊外学園周辺等の開発も始まり、急激な千里山の人口増加・千二小の学童増加を伴い、昭和四十三年四月より阪急千里山線の東西を分離し、東側を従来の千里第二小学校校区、そして西側には、千里第三小学校が創建されました。

その後の歴史を振り返ってみますと

昭和四十三年四月一日 千二小の三年生以下のうち千里山線の西側に  
住む488名の学童・16  
名の教職員が千三小に  
移籍。但し新校舎完成まで千二小の木造校舎で  
授業

九月二日 八月二十日に完成した

新校舎で二学期始業式  
の日より新たな地の新  
校舎で授業開始

プール・体育館が次々完  
成 校章も決定

四十七年二月二十五日 校歌制定

四十八年三月十七日 千三幼稚園併設

五十二年三月十八日 創立十周年記念式典  
挙行

五十四年四月一日 千三小すらマンモス化  
し、春日町、下新田、千  
里山西六丁目を分離

第二理科室、職員更衣室  
校務員室、第二音楽室等  
改造完工

養護学級開設

その後、平成に入ってから大規模改修工事は  
続き、低学年用図書館や運動場の改修工事、給食  
調理場、多目的室・コンピューター室が完工しま  
した。

ピーク時には、1560名を越す児童が在籍し

たが、本年度は882名の児童数に58名の教職員数（本年5月1日現在）です。

校歌

木島 憲次先生 作曲

吹田市立千里第三小学校の所在地  
大阪府吹田市千里山西二丁目一三番一号

校長先生

福田 博様

本校の教育目標

望ましい人間像をめざして  
自ら考え、正しく判断し行動する子ども

現通学区域

吹田市千里山西一丁目〜五丁目  
円山町・江坂町五丁目の全域  
千里山竹園町一丁目の大半

一． ひびくこだまは  
みどりに映える  
おはよう共に  
みんなの笑顔は  
行こう明日に

千里の山に

明るいひとみ

手をとって

歌い出す

つづく丘

二． 風は走るよ  
きたえる校庭に  
大地に広く  
みんなのからだは  
歩こうたゆまず

光はおどる

かがやくひとみ

輪になつて

うたいだす

遠い道

三． 伸びる若竹  
あしたをひらく  
仲良くなかたを  
進もう未来の  
讃えよう

日本の力

希望のひとみ

くみあつて

青い空

讃えよう

千里第三小学校